

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2021年05月13日

法人名	株式会社 アドバンス
代表者職名前	代表取締役 井上智弘
担当者名	井上 智弘 連絡先

1 協議事項

事業種別	放課後等デイサービス	事業所名	あゆみん福山新選2号店	開設(変更)予定日	2021年10月1日
------	------------	------	-------------	-----------	------------

協議の種類	計画の概要		本計画書に記載が必要な項目													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
□ 新規事業所の開設 ■ 事業の追加	□ 共生型サービス	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	■ 共生型サービス以外	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	■ 多機能型サービス	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 定員の変更	□ 就労継続支援A型	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	□ 共同生活住居の追加	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 大幅な事業内容の変更 □ 事業所の移転	□ 上記以外	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	□ 建物の構造・設備の変更	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□ 設備の構造・設備の変更	□ 施設整備を伴う	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	□ 施設整備を伴わない	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

2 事業実施に係る動機

別紙参照

3 提供サービス

種別	① 児童発達支援	割合	70%	提供日	
	② 放課後等デイサービス	割合	30%	■ ■ ■ ■ ■ □	
理念	障がいをもつ個性として考えて社会に受け入れられることを目指しています。子どもたちの発信を言葉だけにとらわれず、思いを理解し、ひきだしていく中で、伝えること、伝える気持ち、ひきだし、いろいろな経験をすることで、できることを増やし、自信をつけていけることを目指しています。				
目標	児童が自信をつけ、明るく集団生活が送れるよう、成功体験を積んでもらえる療育を行う。				
同種のサービス	児童発達支援、放課後等デイサービス				

4 施設の概要(平面図は裏面のとおり)

土地	所在地	福山市新選町6丁目1-35	用途区域	準居住地域	意見				
建物	所有者		用途区域	準居住地域	意見				
	名称		用途区域	準居住地域	意見				
	用途	飲食店	構造	鉄骨造	意見				
事業の概要	階層	1	地上	1階	地下	0階	建築年	平成21	年
	建築面積	149.85	m ²	延面積	74.92	m ²			
	種別	放課後等デイサービス	手続	新規	使用する階	1階	専有面積	74.92	m ²
内容	収容人員	1-5人	内訳	職員	0-5人	利用者	1-10人		
	種別		手続	新規	使用する階		専有面積		
	収容人員		内訳	職員		利用者			
申請種別						□ 新築 □ 増築 □ 用途変更 ■ その他			
広島県福山市新選町6丁目1-35にある「あゆみん福山新選2号店」の空きスペースにて、2021年10月より多機能型サービスとして放課後等デイサービス事業(定員10名)を行う。									

5 主要取引先

上段:取引先	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
下段:所在地	%	%	日 〃 日回収	
	%	%	日 〃 日回収	
	%	%	日 〃 日回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見
管理者	常		37	20万円	
児童発達支援管理責任者	常			万円	
児童指導員	常 □ 非		39	20万円	
児童指導員	常 □ 非		27	20万円	
保育士	常 □ 非		49	20万円	
保育士	常 □ 非		28	20万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
	常 □ 非			万円	
月給計				100万円	
人件費	未	日 〃 25日 支払	ボーナス	7月 1 2月	

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
	設備資金(既存事業所開所時借入分)	883万円	163万円	
	運転資金・設備資金(既存事業所開所時借入分)	1803万円	219万円	
	運転資金	1700万円	81万円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	意見
土地	0万円	補助金	0万円	
建物	0万円	自己資金	0万円	
設備	0万円	借入金	1700万円	
資金	350万円			
その他	50万円			
運転資金	1300万円			
合計	1700万円	合計	1700万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	2人	4人	6人	26人	
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	9.1万円	9.1万円	9.1万円	9.1万円	
収給付費 ※2	0万円	0万円	18.2万円	200.2万円	
入/その他	0万円	0万円	0万円	0万円	
収入計 ①	0万円	0万円	18.2万円	200.2万円	
人件費	100.0万円	100.0万円	140.0万円	120.0万円	
旅費・交通費	5.0万円	5.0万円	5.0万円	5.0万円	
賃借料	17.6万円	17.6万円	17.6万円	17.6万円	
通信費	2.0万円	2.0万円	2.0万円	2.0万円	
諸経費 ※4	20.0万円	20.0万円	20.0万円	20.0万円	
支払元金利息	1.4万円	1.4万円	1.4万円	12.1万円	
支出計 ②	146.0万円	146.0万円	186.0万円	176.7万円	
収支 ①-②	-146.0万円	-146.0万円	-167.8万円	23.5万円	
収入 B	-1万円	-1万円	-1万円	-1万円	
売上高 ※3	-1万円	-1万円	-1万円	-1万円	
生産活動	-1万円	-1万円	-1万円	-1万円	
利用者賃金	-1万円	-1万円	-1万円	-1万円	
必要経費	-1万円	-1万円	-1万円	-1万円	
最良確保状況(A型)	円	円	円	円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)＋全ての加算について記載すること
 基本報酬: 基本報酬(40円)×(41名)×(12ヶ月) = 19680円
 加算: 加算(100円)×(41名)×(12ヶ月) = 49680円
 合計: 19680円 + 49680円 = 69360円
 月平均利用額: 69360円 ÷ 12ヶ月 ÷ 41名 = 140.0円

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地	万円	□ あり □ なし	

※4 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 ×	H ×	日 × 人 = 万円
	円 ×	H ×	日 × 人 = 万円

※4 諸経費:消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

様式第2号-1

受理	5月18日
関係者への意見聴取	■ 市建築指導課 消防局予防課 ■ 福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
回答	7月28日

事業計画書

作成年月日 2021年08月19日

□当初 ■最終

法人名 株式会社 アドバンス
代表者職名前 代表取締役 井上智弘
担当者名 井上 智弘 連絡先 連絡先

1 協議事項

事業種別 放課後等デイサービス
事業所名 あゆみん福山新進2号店
開設(変更)予定日 2021年10月1日

計画の概要
本計画書に記載が必要な項目
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15
□ 新規事業所の開設
■ 事業の追加
□ 共生型サービス
■ 共生型サービス以外
□ 新築予定
■ 買付・自己所有
□ 新築予定
■ 買付・自己所有
□ 現在地

2 事業実施に係る動機

別紙参照

3 提供サービス

種別 ① 児童発達支援 割合 70%
② 放課後等デイサービス 割合 30%
③ 月火水木土日
理念 障がいをもつ個性として考えて社会に受け入れられることを目指しています。子どもたちの発達を言葉だけでなく言葉で、思いを理解し、ひきだしていく中で、伝わることの喜び、伝えたい気持ちをひきだし、いろいろな経験をすることで、できることを増やし、自信をつけていけることを目指しています。
目標 児童が自信をつけ、明るく集団生活が送れるよう、成功体験を積んでもらえる療育を行う。
同種のサービス 児童発達支援、放課後等デイサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

土地 所在地 福山市新進町6丁目1-35
所有者 名称
用途 飲食店
建築面積 149.85
事業の概要 ① 種別 放課後等デイサービス
手続 新規 使用する階 1階 専有面積 74.92㎡
収容人員 15人 内訳 職員 5人 利用者 10人
② 種別
手続 新規 使用する階 階 専有面積
収容人員 人 内訳 職員 人 利用者 人
③ 種別
手続 使用する階 階 専有面積
収容人員 人 内訳 職員 人 利用者 人
内容 申請種別 □ 新築 □ 増築 □ 用途変更 ■ その他
広島県福山市新進町6丁目1-35にある「あゆみん福山新進2号店」の空きスペースにて、2021年10月より多機能型サービスとして放課後等デイサービス事業(定員10名)を行う。

5 主要取引先

上段: 取引先
下段: 所在地
割合 %
掛取引 %
回収・支払の条件 日 日回収
主な修正点

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 非常勤 37 20 万円
児童発達支援管理責任者 非常勤
児童指導員 非常勤 39 20 万円
児童指導員 非常勤 27 20 万円
保育士 非常勤 23 20 万円
保育士 非常勤 42 20 万円
月給計 100 万円
人件費 末日 翌25日支払 ボーナス 7月 12月

様式第2号-2

受付印

2021.8.20受付

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
設備資金(既存事業所開所時借入分) 883 万円 163 万円
運転資金・設備資金(既存事業所開所時借入分) 1803 万円 219 万円
運転資金 1700 万円 81 万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 主な修正点
土地 0 万円 補助金 0 万円
建物 0 万円 自己資金 0 万円
設備 0 万円 借入金 1700 万円
車両 350 万円
その他 50 万円
運転資金 1300 万円
合計 1700 万円 合計 1700 万円

9 事業の見通し

1月目 2月目 3月目 1年後
利用者見込 A 2人 4人 6人 26人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 9.1 万円 9.1 万円 9.1 万円 9.1 万円
収入 給付費 ※2 0 万円 0 万円 18.2 万円 200.2 万円
収入 入その他 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
収入計 ① 0 万円 0 万円 18.2 万円 200.2 万円
支出 人件費 100.0 万円 100.0 万円 140.0 万円 120.0 万円
旅費・交通費 5.0 万円 5.0 万円 5.0 万円 5.0 万円
賃借料 17.6 万円 17.6 万円 17.6 万円 17.6 万円
通信費 2.0 万円 2.0 万円 2.0 万円 2.0 万円
諸経費 ※4 20.0 万円 20.0 万円 20.0 万円 20.0 万円
支払元金利息 1.4 万円 1.4 万円 1.4 万円 12.1 万円
支出計 ② 146.0 万円 146.0 万円 186.0 万円 176.7 万円
収支 ①-② -146.0 万円 -146.0 万円 -167.8 万円 23.5 万円
収入 B 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
売上高 ※3 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
生産活動 支出 C 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
利用者資金 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
必要経費 0 万円 0 万円 0 万円 0 万円
最良確保状況(A表) ((B-C)/25)/A 円 円 円 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)＋全ての加工について記載すること
学級費(単位)：基本報酬(1000円)×1+加工費(100円)×1=1100円(1000円)
学級費(単位)：基本報酬(2000円)×1+加工費(100円)×1=2100円(2000円)
学年別月平均利用額(単位)：学級費(単位)×12ヶ月(1年)×1人(1人)×1ヶ月(1ヶ月)

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

上段: 受注先
下段: 所在地
1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件
万円 □ あり □ なし

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)
生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額
円 × H × 日 × 人 = 万円
円 × H × 日 × 人 = 万円

※4 諸経費: 消耗品、光熱水費、車両管理費、研修費、宣伝広告費、租税公課、社会保険料、レンタル料等

10 付近図

小学校区 新進 人口 11,922 人 事業所数 7 事業所 利用定員 80 人	主な修正点
付近図掲載せず	凡例 ● … 事業所 × … 同種の事業所 ▲ … 一次避難先 ■ … 二次避難先

12 事業計画

サービス提供時間 平日10:00～18:00 土曜日・長期休暇 9:00～17:00 利用定員 10人 送迎あり ・私自身が大阪で培った保育知識や経験をもとに、地元福山で保護者や地域のニーズに応えたく、福山市で事業実施を決定しました。また、私も含め就職で福山を離れる人が多く、福山での雇用促進、Uターン就職等で地元福山に戻って来た際の就職先の一つ、また障がいのあるお子さんをお手前の方にもっとも住み続けやすい街づくりに貢献したいと考えています。 ・新進学区の児童数を参照すると、1500名あまりの児童が住んでおり、2012年文部科学省発表データによると6.5%以上の発達障がい児が現、児童数が増えるにつれて、年少ととも約10名程度、地域の学校・園に通っている児童が必要と考えられる子どもたちがいると考えられます。(別紙、事業所の位置する小学校区の児童数等参照) ・すでに支援学校に通学している児童は、保護者側も一定の受容をしていたり、すでに療育につながっているケースが多数ですが、地域の学校に通っているケースはそこに至っていない場合も多く、学校や園と連携しながら、家庭支援も含めた支援を実施し、子どもを育てることを増やし、将来の可能性を高めるため児童発達支援及び放課後等デイサービスが重要と考えています。近隣の事業所の利用定員数をもも、放課後等デイサービスに至っては、この事業所も定員一杯で、福山新進地区周辺だけでも就学児童の受け入れが不足している現状があり、この児童発達支援の利用にも力を注ぎたいと考えています。また、不登校になってしまっている児童の受け入れも考えており、午前中より利用できるように、あゆみんでの療育を通して通学できるようにと考えています。 ・2020年1月、2021年1月に新規OPENした「あゆみん」は、小グループによる活動・日常生活や集団生活に活用できるソーシャルトレーニングを取り入れることにより、自信を持って所属する集団で発信する力をつけたり、周囲とのコミュニケーションスキルを高めたいと考えています。OPENから3か月で一日の利用定員に達した実績があり、支援センターなどから親子支援も含めた受け入れ要請があります。あゆみんを卒業した保護者の方から小学生になってから「あゆみん」に通えないのは残念だ、とも多くのお声を頂いており、この度「放課後等デイサービス」をスタートしたいと考えています。 ・働きやすい環境づくりのため、シフト制による休職で、日祝休業日とし、職員確保を固めていく予定です。 ・児童発達支援のスタッフとは別にスタッフを配置し、多機能型の特別によらない型での運営を行います。 ・障がいをもつまま受け止め、地域で育てていく意識づくりや、地域に必要としてもらえる施設にしていきたい、開かれた施設づくりをしていきたいと考えています。	主な修正点 感染症対策として、事業所内の消毒の他、24時間換気扇稼働、営業時間内は常時窓開放換気及び空気清浄機を稼働します。 スタッフは1日2回の検温、利用児童到着時の検温及び手洗いを徹底します。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

13 利用者処遇

【設備】 ・バリアフリー環境、活動(遊びスペース)、学習スペース ・冷暖房設備 【サービス】 ・送迎 自宅、小学校までの迎え、自宅への送りをする中で、働く保護者の負担軽減、レスパイトも含めた預かりの役割を果たす。 ・小グループによる活動・日常生活や集団生活に活用できるソーシャルスキルトレーニング ・小学校などの大きな集団の中で、自身の気持ちの発露や情緒化が難しい子どもたちに、小グループの活動を通して、失敗する前により事例を提示したり、モデリングし、できたら承認することを繰り返す。自信をもって自身の所属する集団で発信ができるよう、ソーシャルスキルトレーニングを実施。 ・年齢や障がいの状態に応じた支援(対応)ではなく、保護者の方の意見や気持ち、利用児童の様子を観察しながら、年齢や障がいという固定概念にとらわれず、児童の能力に合わせて支援していきます。(既存事業所である「あゆみん」と同じように支援していきます。) ・ですので、年齢や障がいによって活動を分けるのではなく、異年齢で一緒に活動を行うことにより、下の子は上の子の真似をしたり、上の子は下の子の良い姿を見せようと思えるように、スタッフの言葉かけや、活動内容を子どもたちが興味を持てるような活動をしていきます。集団に入れない児童に対しては、なぜ活動に参加できないのか、活動内容の工夫やどうしたら参加できるか、参加できている雰囲気になれるかなど、スタッフの観察力によって、色々な角度からのアプローチをかけて集団活動に参加できる喜びを感じてもらえるように支援しています。 ・情報の共有・相談 ・連絡ノートを活用や送迎時において日々の様子の情報交換を行う。定期的なアセスメントを通じて児童の状態を把握することに努め、生活面・送迎面等での相談に対応していく。また家庭からの要望の聞き取りも行う。 ※あゆみんで行っている毎日のブログ更新も検討。 ・家族間交流の機会の提供 検討中	主な修正点 ・到着時、送迎を行います。送迎業務がある児童に対しては、事故対策は、100万円以上の積み重ねを徹底実施に努めて、職員の認識を行います。送迎であれば、文章に添えてもらうために、見本等の資料やひらがなやカタカナの読み書きを行います。 ソーシャルスキルトレーニングについては、子ども同士の関わりの中、その姿や様子の良、悪などの活動等を行う中で、指導の入りやすい児童に対しては、自宅への送迎時の前日に、送迎に際しての検温を行い、集団での送迎内容の理解を促していきます。事業所内での送迎・送迎等を行う中で、指導の入りやすい児童に対しては、自宅への送迎時の前日に、送迎に際しての検温を行い、集団での送迎内容の理解を促していきます。事業所内での送迎・送迎等を行う中で、指導の入りやすい児童に対しては、自宅への送迎時の前日に、送迎に際しての検温を行い、集団での送迎内容の理解を促していきます。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

11 平面図

	主な修正点
--	-------

平面図左側が放課後等デイサービスを行う予定の場所になります。
 平面図右側は現在、児童発達支援事業所「あゆみん福山新進2号店」として営業中スペースです。
 事務所位置等、別紙へ詳細記入しています。

14 防災計画

・津波浸水対策 ・非常時避難対策 職員に対する非常時対策訓練・救命講習を実施する。定期的な避難訓練を児童と一緒に実施する。 関連図掲載せず	主な修正点
------------------------------------------------------------------------------------	-------

15 一日の流れ

〇時〇分～〇時〇分 別紙参照 〇時〇分～〇時〇分 〇時〇分～〇時〇分 〇時〇分～〇時〇分 〇時〇分～〇時〇分 〇時〇分～〇時〇分 〇時〇分～〇時〇分	主な修正点
----------------------------------------------------------------------------------------------	-------